

NGO-JICA ジャパンデスク カンボジア



コンポントム州小学校教員養成校 (PTTC) における学生指導力向上支援事業
神戸市 (公益財団法人神戸国際コミュニティセンター)

日本のNGOの皆さんが開発途上国の現場で国際協力活動を行う際の支援と、NGOとJICAの連携促進を主な目的として、以下の業務を行っています。

1. 本邦NGOの現地活動支援
2. 草の根技術協力事業をはじめとする本邦NGOとの連携によるJICA事業の円滑な実施
3. 本邦NGOとJICAとの連携強化
4. JICA事業やNGOに関する情報の提供



Website



Facebook



独立行政法人国際協力機構カンボジア事務所
JICA CAMBODIA OFFICE

16th, 17th floors, Keystone Building, #146 Norodom Blvd.,
Sangkat Tonle Bassac, Khan Chamkarmon, Phnom Penh,
CAMBODIA
Tel: +855 (0)23 238 050
http://www.jica.go.jp/cambodia/

草の根技術協力事業とは

草の根技術協力事業は、国際協力の意志のある日本のNGO/CSO、地方自治体、大学、民間企業等の団体が、これまでの活動を通じて蓄積した知見や経験に基づいて提案する国際協力活動を、JICAが提案団体に業務委託してJICAと団体の協力関係のもとに実施する共同事業です。

JICAが政府開発援助 (ODA) の一環として行うものであり、開発途上国の地域住民の経済・社会の開発または復興に寄与することを目的としています。多様化する開発途上国のニーズに対応すべく、草の根レベルのきめ細やかな協力を行うものです。また、草の根技術協力事業の実施を通じて培った経験を踏まえ、日本の地域社会が直面する課題解決や、地域の活性化にも役立つ取り組みが期待されています。

3つの事業形態

草の根 パートナー型

国際協力の経験が豊富なNGOなどの非営利団体、大学、公益法人、民間企業 (非営利活動) 等 ※日本国の法人格を有し、開発途上国・地域への国際協力実績が2年以上

上限金額	募集回数	実施期間
1億円	年1~2回	最大3年

草の根 協力支援型

国際協力の経験が少ないNGOなどの非営利団体、大学、公益法人、民間企業 (非営利活動) 等 ※原則として日本国の法人格を有し、国内外の活動実績が2年以上

上限金額	募集回数	実施期間
1千万円	年1~2回	最大3年

地域活性化型

地方公共団体
※事業実施は地方公共団体が指定するNGOなどの団体でも可

上限金額	募集回数	実施期間
6千万円	年1~2回	最大3年

カンボジアでは、2002年からこれまでに78の草の根事業を支援しています。
(パートナー型 37 案件、協力支援型 12 案件、地域提案型 29 案件)

- 詳しくはJICAホームページをご覧ください
<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/>
- カンボジア事業一覧
<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/country/cambodia.html>

事例 1

パートナー型



小学校から高等学校まで
一貫した高い質で学ぶ
「Physical Education for All」
プロジェクト

ハート・オブ・ゴールド

目標

1都2州の小・中・高等学校において、教育・青年・スポーツ省、各都・州・郡教育局監督の下、学習指導要領及び指導書の内容に沿った新しい体育が普及される

背景・課題: 2006年以降、小学校・中学校の体育科学学習指導要領と指導書及び高校の学習指導要領の作成と普及、国立体育・スポーツ研究所を2年制から4年制のプログラムに底上げするプロジェクトも実施してきたが、さらなる普及には一貫性の取れた体育科教育を教えるモデルを構築する必要がある。

解決に向けた取り組み:

- ・対象3都・州の都・郡教育局が協力し、体育の普及計画を作成し実施する
- ・新しい体育の普及計画を作成・普及していくための人材育成を行う
- ・状況に合った体育普及コンテンツを開発し、モニタリングと見直しを行う

事例 2

協力支援型



車いす整備・修理技術及び
広報技術向上による女性障がい者の
自立支援プロジェクト

特定非営利活動法人「飛んでけ!車いす」の会

目標

障がい者や関係者が、車いすの整備・修理ができるようになる。現地の障がい者支援NGOが広報技術の維持・向上と、ホームページ利用によって物販の売上を向上させる技術を習得する。

背景・課題: 現地NGOには車いすの整備・修理をできる人がいないため、壊れた車いすをそのまま利用するか、車いすの無い生活をそのままとしている。また、現地NGOはインターネット上で情報発信する人材に乏しい。

解決に向けた取り組み:

- ・クメール語の車いす整備マニュアルを作成する
- ・車いす整備のワークショップを開催し、同時にトレーナーを育成する
- ・ホームページ、動画作成に関するマニュアルを作成し、関連する技術指導を行う

事例 3

地域活性化型



カンボジアの救急医療に係わる
研修コース・試験制度の構築と
市民への応急処置法の普及事業

香川県高松市 (特定非営利活動法人TICO)

目標

カンボジアの事情にあった継続的な
研修コースと試験制度を構築する。

背景・課題: カンボジアでは救急医療に関する最低限の資機材と技術がないため、適切な処置ができずに落命するケースは少なくない。また、一般市民の中には誤った民間療法を行う人が多い。

解決に向けた取り組み:

- ・救急トレーニングプログラムを作成し、クメール語のテキストを作成する
- ・指導者育成につながるの試験方法および合否判定方式を整備する
- ・住民向けの応急処置法と保健・予防のハンドブックを作成しワークショップを開催する

草の根技術協力事業一覧



パートナー型

① 日本産科婦人科学会



女性のヘルスポモーションを通じた包括的子宮頸がんサービスの質の改善プロジェクト
分野:保健 2019-2024 プノンベン

② シャンティ国際ボランティア会



カンボジア国幼児教育カリキュラムに基づく「遊びや環境を通じた学び」実践のための基礎構築事業
分野:教育 2020-2024 プノンベン、バットアンバン州

③ ハート・オブ・ゴールド



小学校から高等学校まで一貫した高い質で学ぶ「Physical Education for All」プロジェクト
分野:教育 2021-2025 プノンベン、バットアンバン州、スバイリエン州

④ SALASUSU



職業訓練校のソフトスキル研修能力向上事業
分野:産業人材育成 2021-2025 プノンベン、シェムリアップ州、バットアンバン州、タケオ州

⑤ 名古屋環未来研究所



ソンワイ町村落水道自立化から始まるカンボジア王国村落水道普及促進事業
分野:水道 2021-2026 シェムリアップ州

⑥ ピーブルズ・ホープ・ジャパン



シェムリアップ州ソトニクム保健行政区における安心安全なお産のための保健システム強化支援事業
分野:保健 2023-2026 シェムリアップ州

⑦ シェア国際保健協力市民の会



コミュニティにおける子どもの栄養改善プロジェクト
分野:保健 2023-2028 プレアヴィヒア州

⑧ テラ・ルネッサンス



カンボジア地雷埋設地域の農業協同組合運営強化支援事業
分野:農業 2023-2026 バットアンバン州

⑨ JHP・学校をつくる会



カンボジア王国初等科芸術科教育普及体制構築事業
分野:教育 2024-2027 (実施準備中) プノンベン、バットアンバン州、シェムリアップ州、カンダール州



地域活性化型

① 北九州市上下水道局



カンボジア国プノンベン都下水道維持管理能力:浸水対応能力向上プロジェクト
分野:下水・排水 2022-2024 プノンベン

○各プロジェクトの事業概要は以下ホームページをご参照ください
<https://www.jica.go.jp/partner/ku-sanone/country/cambodia.html>

② 神戸市 (神戸国際コミュニティセンター)



コンボントム州小学校教員養成校(PTTC)における学生指導力向上支援事業
分野:教育 2022-2025 コンボントム州

③ 香川県高松市(TICO)



カンボジアの救急医療に係わる研修コース・試験制度の構築と市民への応急処置法の普及事業
分野:保健 2022-2025 バットアンバン州

④ 沖縄県(沖縄平和協力センター)



地雷対策を通じた平和と人間の安全保障の啓発・普及のための博物館づくり
分野:平和構築 2023-2026 プノンベン、シェムリアップ州

協力支援型

① 岡山大学



カンボジア・トンレサップ湖における水上集落住民参画型プラスチック汚染対策事業
分野:環境 2022-2024 コンボントム州、コンボンチュナン州

② 国士館



カンボジア救急医療に関する人材育成体制強化プロジェクト
分野:保健 2022-2025 プノンベン、シェムリアップ州、プレアシハヌーク州

③ 日本福祉大学



地方教員養成大学が導く地域ICTモデル校の実現-音声・動画でモバイルラーニング-
分野:教育 2022-2025 シェムリアップ州

④ 「飛んでけ!車いす」の会



車いす整備・修理技術及び広報技術向上による女性障がい者の自立支援プロジェクト
分野:社会福祉 2022-2024 プノンベン